

令和6年度
こども・子育て支援に関するアンケート
調査報告書

令和6年11月

浜 松 市

目 次

第1章	調査概要	1
第2章	回答者の属性	2
第3章	調査結果	
1	浜松市の子育て支援施策の評価について	3
2	子育て環境について	
	(1) 子育てがしやすい環境	4
	(2) 仕事と家庭を両立するための環境	7
	(3) 子育て支援情報の入手方法	9
	(4) 子育て相談の方法	11
	(5) 少子化対策の取り組み	13
	(6) 現在の経済状態について	16
付録	調査票	17

第1章 調査概要

1 調査の目的

浜松市が実施するこども・子育て支援施策について、住民の満足度や社会情勢の変化に伴うニーズを把握するとともに、「浜松市こども・若者支援プラン」の成果を測る指標とすることを目的として実施した。

2 調査の内容

- (1) 浜松市の子育て支援施策の評価について
- (2) 子育て環境について

3 調査の設計

- (1) 調査地域 …… 浜松市全域
- (2) 母集団 …… 浜松市在住の18歳から49歳までの男女
- (3) 抽出方法 …… 住民基本台帳から等間隔無作為抽出
- (4) 標本数 …… 4,000人
- (5) 調査方法 …… インターネット調査（郵便で調査依頼とURLを知らせて回答を得た）
- (6) 調査期間 …… 令和6年9月4日～令和6年9月20日
- (7) 調査機関 …… 浜松市こども家庭部 こども若者政策課
- (8) 報告書作成 …… 一般財団法人しんきん経済研究所

4 調査回収結果

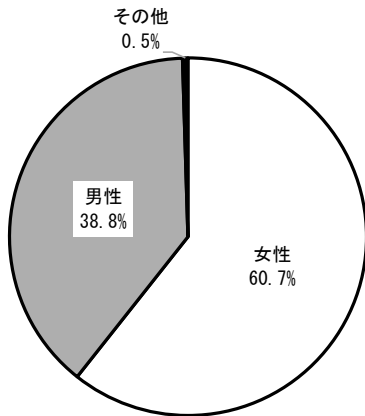
- (1) 発送数 …… 4,000人
- (2) 有効回収数 …… 1,236人
- (3) 有効回収率 …… 30.9%

この冊子の見方

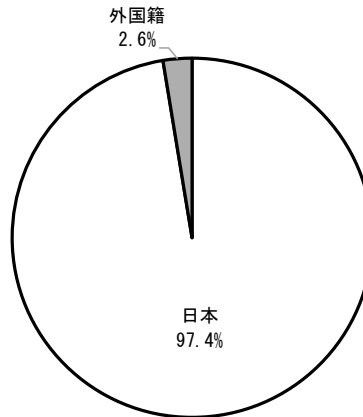
- 1. 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。
そのため、百分率の合計が100%にならないことがある。
- 2. 複数回答を依頼した質問では、比率の合計が100%を超える。
- 3. 基数となるべき実数は、集計表の回答者数として表記され、これを100%として算出した。
- 4. 統計表等に用いた符号は、次のとおりである。
件数 (n) : 比率算出の基数で、100%が何人の回答者に相当するかを示す。

第2章 回答者の属性

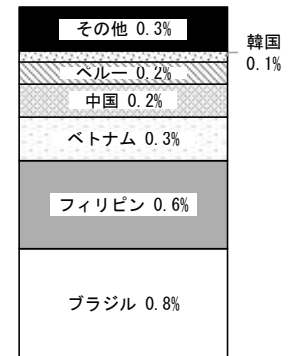
【性別】(n=1,236)



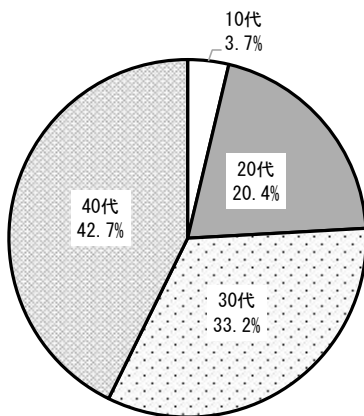
【国籍】(n=1,236)



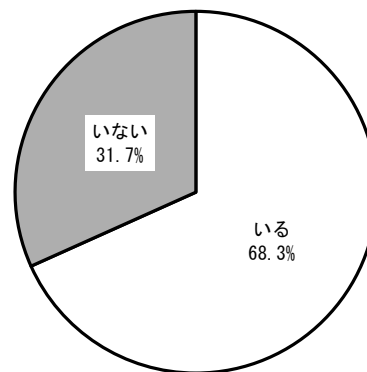
【外国籍内訳】(n=32)



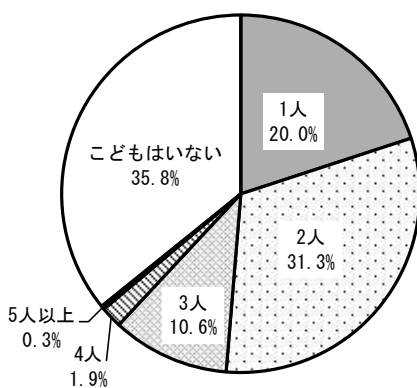
【年代】(n=1,236)



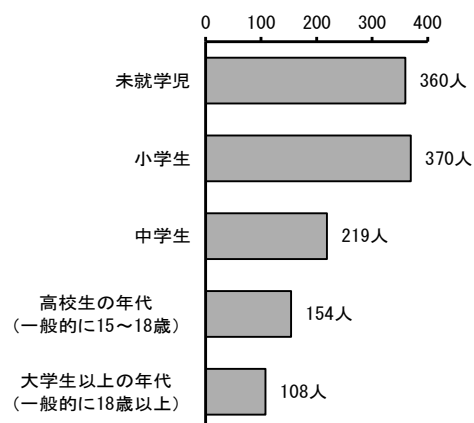
【配偶者（事実婚を含む）の有無】(n=1,236)



【こどもの人数】(n=1,236)



【こどもの年代】(n=793)



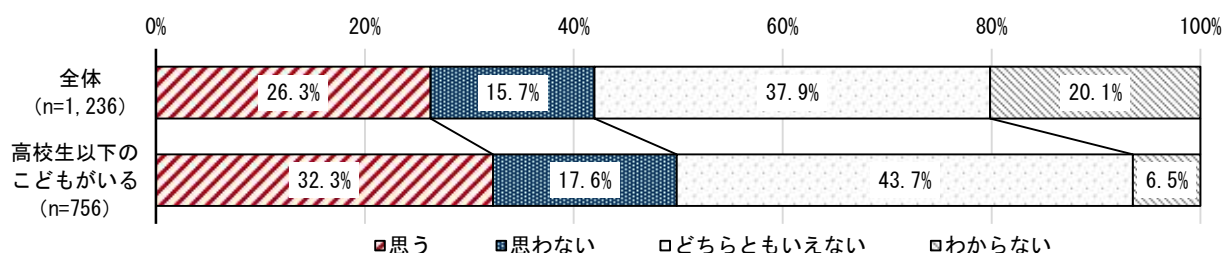
※【こどもの年代】では、回答者に年代の異なる2人以上のこどもがいる場合、該当するすべての年代でカウントしています。例えば「未就学児と小学生」のこどもがいる回答者は「未就学児」と「小学生」の双方でカウントしています。

第3章 調査結果

1 浜松市の子育て支援施策の評価について

問7. あなたは、浜松市が子育てがしやすいまちだと思いますか。

図表1 【浜松市の子育て支援施策の評価 × 全体・高校生以下の子どもがいる人】



- 浜松市の子育て支援施策の評価は、回答者全員（以下「全体」と表記する）では、「思う」は 26.3%と、「思わない」(15.7%) より 10.6 ポイント高くなっている。「どちらともいえない」(37.9%) と「わからない」(20.1%) を合わせると 58.0%となっている。（図表1）
- 高校生以下の子どもがいる人の評価は、「思う」は 32.3%と、「思わない」(17.6%) より 14.7 ポイント高くなっている。「どちらともいえない」(43.7%) と「わからない」(6.5%) を合わせると 50.2%となっている。（図表1）
- 性別でみると、「思う」と回答した人の割合は、『男性』(27.7%) の方が『女性』(25.3%) より、2.4 ポイント高くなっている。（数表1）
- 年代別でみると、「思わない」と回答した人の割合は、『30代』が 18.5%と最も多く、次いで『20代』(16.3%)、『40代』(14.2%) となっている。（数表1）

数表1 【浜松市の子育て支援施策の評価】

		調査回答者数	思う	思わない	どちらともいえない	わからない
全体		1236	325	194	468	249
こどもの有無	子どもはいない	443	16.5%	12.6%	26.4%	44.5%
	高校生以下の子どもがいる	756	32.3%	17.6%	43.7%	6.5%
	年	360	34.4%	20.0%	39.7%	5.8%
	代	370	30.5%	17.0%	47.3%	5.1%
	小	219	31.1%	15.1%	47.0%	6.8%
	学	154	35.1%	13.0%	45.5%	6.5%
	生	108	28.7%	18.5%	44.4%	8.3%
性別	女性	750	25.3%	16.1%	40.8%	17.7%
	男性	480	27.7%	14.8%	33.5%	24.0%
	その他	6	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%
年代別	10代	46	32.6%	4.3%	17.4%	45.7%
	20代	252	20.2%	16.3%	30.6%	32.9%
	30代	410	26.1%	18.5%	38.0%	17.3%
	40代	528	28.8%	14.2%	43.0%	14.0%

高校生の年代（一般的に15～18歳）

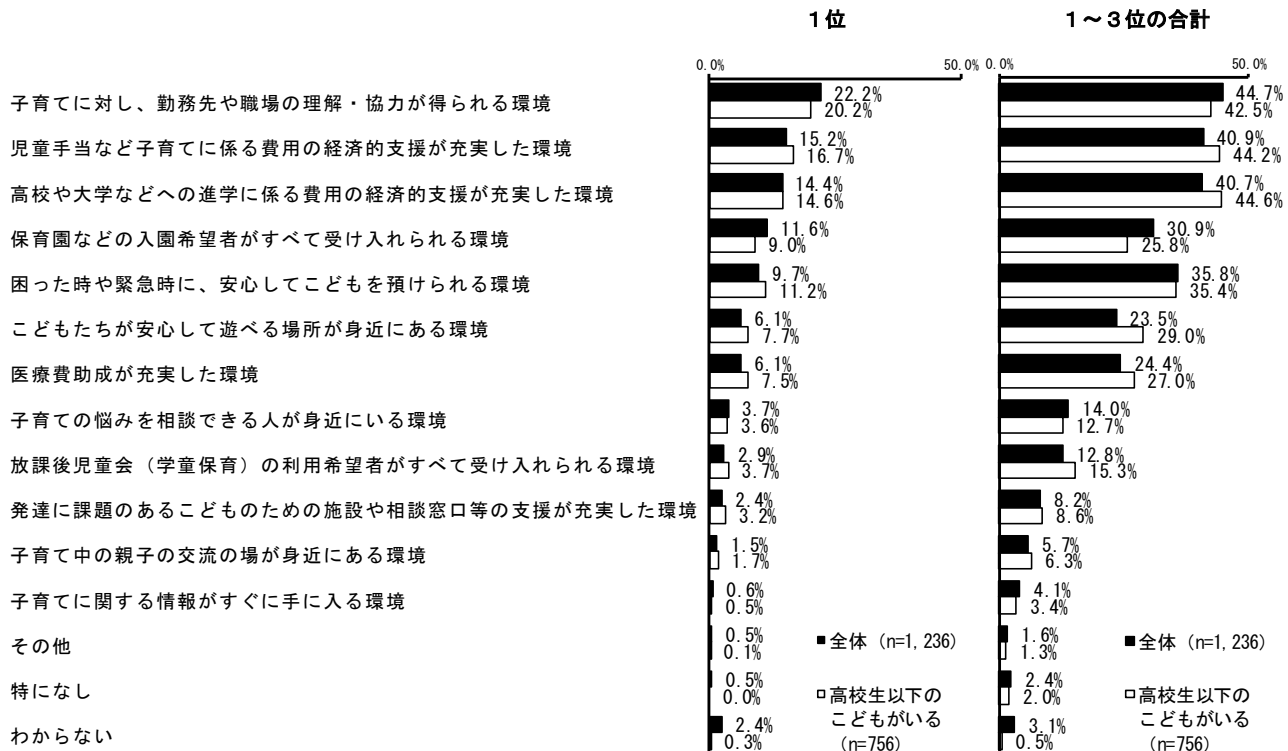
大学生以上の年代（一般的に18歳以上）

2 子育て環境について

(1) 子育てがしやすい環境

問8. どのような環境が整えば、もっと子育てがしやすくなると思いますか。
※選択肢の中から上位3つを順番に選択してください。

図表2 【子育てがしやすい環境 × 全体・高校生以下のこどもがいる人】



- 全体で1位にあがった項目は、「子育てに対し、勤務先や職場の理解・協力が得られる環境」で22.2%となっている。以下、「児童手当など子育てに係る費用の経済的支援が充実した環境」が15.2%、「高校や大学などへの進学に係る費用の経済的支援が充実した環境」が14.4%、「保育園などの入園希望者がすべて受け入れられる環境」が11.6%の順となっている。（図表2）
1位から3位の合計でみると、上位3項目は1位と同じ項目になっている。（図表2）
- 高校生以下のこどもがいる人で1位にあがった項目は、「子育てに対し、勤務先や職場の理解・協力が得られる環境」で20.2%となっており、上位3項目は全体と同じ項目になっている。（図表2）
1位から3位の合計でみると、上位3項目は全体と同じだが、「高校や大学などへの進学に係る費用の経済的支援が充実した環境」（44.6%）、「児童手当など子育てに係る費用の経済的支援が充実した環境」（44.2%）、「子育てに対し、勤務先や職場の理解・協力が得られる環境」（42.5%）の順になっている。（図表2）
- 浜松市の子育て支援施策の評価で子育てのしやすさを『思わない』と回答した人では、「児童手当など子育てに係る費用の経済的支援が充実した環境」が1位で24.7%、1位から3位の合計では52.6%と最も多い回答となっている。（P5・6 数表2）

数表2 【子育てがしやすい環境（1位）】

		調査 回答者 数	子育てに 対し、勤 務先や職 場の理 解・協 力が得 られる 環境	人 が 子 育 て の 悩 み を 相 談 で き る 環 境	保 育 園 な ど の 入 園 希 望 者 が す べ て 受 け 入 れ ら れ る 環 境	子 育 て 中 の 親 子 の 交 流 の 場 が 子 育 近 に あ る 環 境	困 っ た 時 や 緊 急 時 に 、 安 心 し て こ ど も を 預 け ら れ る 環 境	放 課 後 児 童 会 （ 学 童 保 育 ） の 利 用 希 望 者 が す べ て 受 け 入 れ ら れ る 環 境	発 達 に 課 題 の あ る こ ど も の 支 援 が 充 実 し た 環 境	こ ど も た ち が 安 心 し て 遊 べ る 場 所 が 子 育 近 に あ る 環 境	医 療 費 助 成 が 充 実 し た 環 境	児 童 手 当 な ど 子 育 に 係 る 環 境 の 経 済 的 支 援 が 充 実 し た 環 境
全 体		1236	274 22.2%	46 3.7%	143 11.6%	19 1.5%	120 9.7%	36 2.9%	30 2.4%	76 6.1%	76 6.1%	188 15.2%
こ ど も の 有 無	こどもはいない	443	25.1%	3.8%	15.6%	1.4%	7.2%	1.8%	1.1%	3.4%	4.1%	13.8%
	高校生以下のこどもがいる	756	20.2%	3.6%	9.0%	1.7%	11.2%	3.7%	3.2%	7.7%	7.5%	16.7%
	年 未就学児	360	20.6%	3.9%	12.2%	2.5%	10.3%	3.6%	1.1%	10.3%	4.7%	21.4%
	小 小学生	370	20.3%	4.1%	6.5%	1.1%	11.9%	4.6%	4.1%	8.1%	8.1%	14.6%
	中 中学生	219	16.4%	3.2%	6.8%	0.9%	11.4%	2.7%	4.6%	5.5%	10.0%	11.9%
	高 高校生の年代	154	20.1%	3.2%	3.9%	1.9%	9.7%	4.5%	3.9%	3.9%	10.4%	13.0%
	大 大学生以上の年代	108	18.5%	3.7%	7.4%	1.9%	14.8%	1.9%	4.6%	6.5%	5.6%	8.3%
性 別	女性	750	22.4%	4.3%	10.8%	1.2%	10.1%	2.7%	2.8%	6.3%	6.4%	14.7%
	男性	480	21.5%	2.9%	12.7%	2.1%	8.8%	3.3%	1.9%	6.0%	5.8%	16.3%
	その他	6	50.0%	-	16.7%	-	33.3%	-	-	-	-	-
年 代 別	10代	46	19.6%	6.5%	6.5%	2.2%	8.7%	-	-	6.5%	4.3%	8.7%
	20代	252	25.4%	2.8%	15.5%	1.6%	4.0%	1.6%	0.8%	3.6%	4.4%	20.2%
	30代	410	24.1%	2.7%	12.0%	2.0%	10.0%	2.2%	1.5%	7.6%	5.6%	19.5%
	40代	528	19.3%	4.7%	9.8%	1.1%	12.3%	4.4%	4.2%	6.3%	7.6%	10.0%
し 子 浜 や 育 松 す て 市 の さ の	思う	325	25.8%	5.2%	11.4%	3.1%	9.8%	3.4%	2.8%	6.2%	7.4%	11.7%
	思わない	194	16.5%	1.5%	11.9%	-	8.8%	2.1%	1.0%	8.2%	9.8%	24.7%
	どちらともいえない	468	17.9%	2.8%	11.5%	1.5%	9.6%	3.6%	3.4%	6.6%	5.3%	15.4%
	わからない	249	29.7%	5.2%	11.6%	0.8%	10.4%	1.6%	1.2%	3.6%	3.2%	12.0%

高校生の年代（一般的に15～18歳）

大学生以上の年代（一般的に18歳以上）

		調査 回答者 数	実 係 高 校 や 大 学 な ど へ の 支 援 が 学 充 に 実 し た 環 境	に 子 育 て に 関 連 す る 情 報 が す ぐ ら に あ る 環 境	特 に な し	わ か ら な い	そ の 他
全 体		1236	178 14.4%	8 0.6%	6 0.5%	30 2.4%	6 0.5%
こ ど も の 有 無	こどもはいない	443	13.3%	0.9%	1.1%	6.3%	1.1%
	高校生以下のこどもがいる	756	14.6%	0.5%	-	0.3%	0.1%
	年 未就学児	360	8.9%	0.6%	-	-	-
	小 小学生	370	15.9%	0.3%	-	0.5%	-
	中 中学生	219	24.7%	0.9%	-	0.5%	0.5%
	高 高校生の年代	154	23.4%	1.3%	-	-	0.6%
	大 大学生以上の年代	108	25.9%	-	0.9%	-	-
性 別	女性	750	15.6%	0.4%	0.3%	1.6%	0.5%
	男性	480	12.7%	1.0%	0.8%	3.8%	0.4%
	その他	6	-	-	-	-	-
年 代 別	10代	46	17.4%	2.2%	4.3%	13.0%	-
	20代	252	14.7%	1.2%	0.4%	3.6%	0.4%
	30代	410	11.0%	0.2%	0.2%	1.0%	0.5%
	40代	528	16.7%	0.6%	0.4%	2.1%	0.6%
し 子 浜 や 育 松 す て 市 の さ の	思う	325	12.0%	0.6%	0.3%	0.3%	-
	思わない	194	13.4%	-	-	0.5%	1.5%
	どちらともいえない	468	19.4%	0.6%	0.2%	1.3%	0.6%
	わからない	249	8.8%	1.2%	1.6%	8.8%	-

高校生の年代（一般的に15～18歳）

大学生以上の年代（一般的に18歳以上）

数表3 【子育てがしやすい環境（1位～3位）】

		調査 回答者 数	子育てに 対し、勤 務先や職 場の理 解・協 力が得 られる 環境	子育て の悩みを 相談で きる 人	保育園 などの入 園希望 者が すべて 受け入 れられ る環境	子育て 中の親 子の交 流の場 がある 環境	困った 時や緊 急時に 、安 心し てこど もを預 けられ る環 境	放課後 児童会 （学童 保育） の活用 がすす む環 境	発達に 課題の あるこ どもの ための 施設や 相談窓 口等の 支援が 充実し た環 境	こども たちが 安心し て遊 べる場 所が身 近にあ る環 境	医療費 助成が 充実し た環 境	児童手 当など 子育て に係 る経 済的支 援が充 実し た環 境
全 体		1236	552 44.7%	173 14.0%	382 30.9%	71 5.7%	443 35.8%	158 12.8%	101 8.2%	290 23.5%	302 24.4%	505 40.9%
こ ど も の 有 無	こどもはいない	443	48.8%	15.8%	38.6%	4.7%	34.8%	9.0%	7.2%	13.8%	20.8%	37.2%
	高校生以下のこどもがいる	756	42.5%	12.7%	25.8%	6.3%	35.4%	15.3%	8.6%	29.0%	27.0%	44.2%
	年 未就学児	360	43.3%	11.7%	32.5%	8.1%	34.7%	17.5%	7.8%	34.4%	20.8%	47.8%
	小 小学生	370	39.5%	11.4%	23.2%	7.0%	39.7%	17.3%	10.3%	30.3%	28.1%	39.7%
	中 中学生	219	37.0%	12.3%	19.2%	3.7%	31.5%	12.8%	8.7%	23.7%	34.7%	45.7%
	高 高校生の年代	154	43.5%	17.5%	16.9%	5.2%	29.9%	11.0%	11.0%	17.5%	34.4%	41.6%
性 別	大 大学生以上の年代	108	48.1%	19.4%	25.9%	6.5%	39.8%	6.5%	11.1%	24.1%	25.0%	29.6%
	女 女性	750	44.9%	14.1%	30.4%	5.2%	35.3%	13.2%	9.5%	23.1%	27.2%	40.4%
	男 男性	480	43.8%	14.0%	31.3%	6.7%	36.7%	12.3%	6.0%	24.2%	20.2%	42.1%
年 代 別	其 其他	6	83.3%	-	66.7%	-	33.3%	-	16.7%	16.7%	16.7%	-
	10代	46	43.5%	17.4%	13.0%	4.3%	30.4%	2.2%	10.9%	19.6%	19.6%	30.4%
	20代	252	47.6%	11.9%	41.3%	6.3%	23.8%	9.5%	4.8%	16.7%	27.0%	47.6%
	30代	410	44.1%	13.2%	34.1%	6.3%	40.0%	14.4%	6.8%	26.8%	22.2%	44.1%
し 子 浜 や 育 松 す て 市 の さ の	40代	528	43.8%	15.3%	25.0%	5.1%	38.8%	14.0%	10.6%	24.4%	25.4%	36.0%
	思 思う	325	47.4%	18.5%	30.2%	8.0%	35.4%	16.9%	12.0%	27.7%	24.6%	32.9%
	思 思わない	194	35.1%	5.2%	33.5%	3.1%	33.0%	13.4%	4.6%	21.6%	35.1%	52.6%
	ど どちらともいえない	468	42.5%	10.9%	28.6%	5.1%	35.3%	12.2%	8.1%	26.9%	24.6%	44.4%
わ わからない		249	52.6%	20.9%	34.1%	6.0%	39.8%	8.0%	6.0%	12.9%	15.7%	35.3%

高校生の年代（一般的に15～18歳）

大学生以上の年代（一般的に18歳以上）

		調査 回答者 数	実 係 高 系 校 や 大 した 学 生 環 境 の 学 境 費 用 支 の 経 済 的 的 支 援 が 進 が 学 充 充 実	に 子 手 育 て に 関 する 情 報 が 速 く 伝 達 され る 環 境	特 に な し	わ か ら な い	そ の 他
全 体		1236	503 40.7%	51 4.1%	30 2.4%	38 3.1%	20 1.6%
こ ど も の 有 無	こどもはいない	443	34.3%	5.0%	2.9%	7.2%	2.3%
	高校生以下のこどもがいる	756	44.6%	3.4%	2.0%	0.5%	1.3%
	年 未就学児	360	35.6%	2.8%	1.4%	0.3%	0.6%
	小 小学生	370	45.7%	3.2%	1.6%	0.8%	1.6%
	中 中学生	219	60.3%	4.1%	3.2%	0.5%	1.4%
	高 高校生の年代	154	57.8%	6.5%	1.9%	-	2.6%
性 別	大 大学生以上の年代	108	50.0%	5.6%	4.6%	1.9%	-
	女 女性	750	42.5%	3.9%	1.5%	2.3%	1.2%
	男 男性	480	37.7%	4.6%	4.0%	4.4%	2.1%
年 代 別	其 其他	6	50.0%	-	-	-	16.7%
	10代	46	45.7%	4.3%	8.7%	13.0%	-
	20代	252	41.7%	5.2%	1.2%	4.0%	1.2%
	30代	410	36.3%	2.7%	2.2%	1.5%	1.7%
し 子 浜 や 育 松 す て 市 の さ の	40代	528	43.2%	4.7%	2.7%	3.0%	1.9%
	思 思う	325	36.6%	4.0%	2.8%	0.6%	0.6%
	思 思わない	194	45.9%	3.6%	2.6%	0.5%	4.1%
	ど どちらともいえない	468	47.2%	4.7%	1.7%	1.9%	1.5%
わ わからない		249	29.7%	3.6%	3.2%	10.4%	1.2%

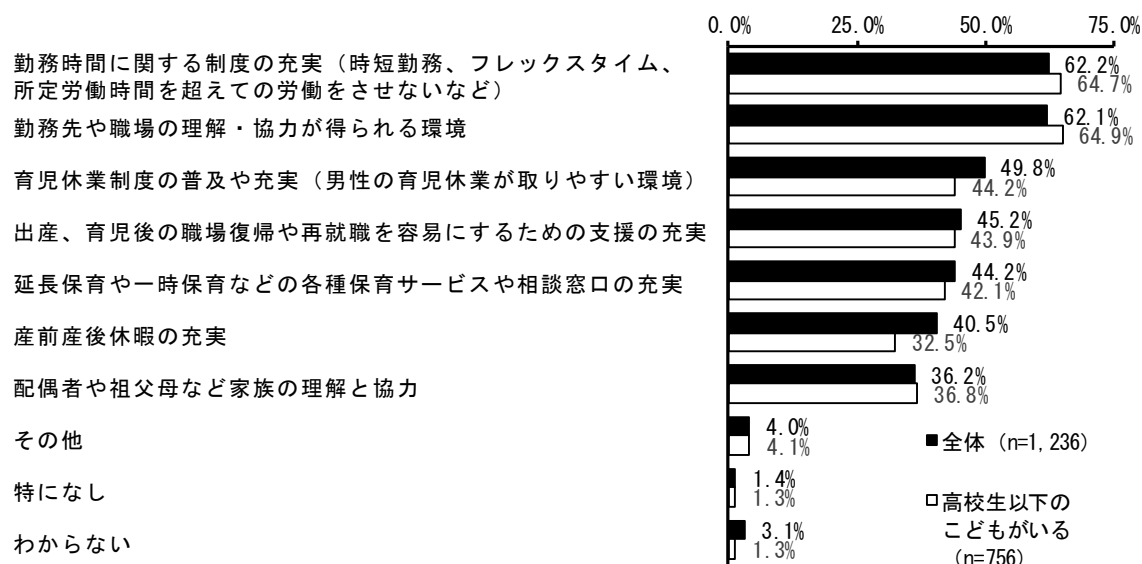
高校生の年代（一般的に15～18歳）

大学生以上の年代（一般的に18歳以上）

（２）仕事と家庭を両立するための環境

問 9. 仕事と子育てを両立するためにあればよいと思うことは何ですか。（複数回答可）
※仕事をしていない方や、こどもがいない方も可能な限りお答えください。

図表 3 【仕事と家庭を両立するためにあればよいと思う環境 × 全体・高校生以下のこどもがいる人】



- 全体では、「勤務時間に関する制度の充実（時短勤務、フレックスタイム、所定労働時間を超えての労働をさせないなど）」（62.2%）と「勤務先や職場の理解・協力が得られる環境」（62.1%）が6割を超えている。（図表 3）
- 高校生以下のこどもがいる人では、「勤務先や職場の理解・協力が得られる環境」（64.9%）と「勤務時間に関する制度の充実（時短勤務、フレックスタイム、所定労働時間を超えての労働をさせないなど）」（64.7%）が6割を超えて高くなっている。（図表 3）
- 未就学児のこどもがいる人では、「育児休業制度の普及や充実（男性の育児休業がとりやすい環境）」（52.5%）が他の年代のこどもがいる人に比べ 10 ポイント以上高くなっている。（数表 4）
- 性別でみると、『女性』は「勤務時間に関する制度の充実（時短勤務、フレックスタイム、所定労働時間を超えての労働をさせないなど）」（66.7%）、「出産、育児後の職場復帰や再就職を容易にするための支援の充実」（50.3%）、「配偶者や祖父母など家族の理解と協力」（39.9%）の 3 項目が、『男性』に比べ 10 ポイント程度高くなっている。（数表 4）
- 年代別でみると、『20 代』は「産前産後休暇の充実」（60.3%）と「育児休業制度の普及や充実（男性の育児休業が取りやすい環境）」（68.3%）が他の年代に比べて 10 ポイント以上高くなっている。（数表 4）
- 浜松市の子育て支援施策の評価で子育てのしやすさを『思わない』と回答した人は、「延長保育や一時保育などの各種保育サービスや相談窓口の充実」（49.5%）が、『思う』（40.6%）と回答した人に比べ 8.9 ポイント高くなっている。（数表 4）

数表 4 【仕事と家庭を両立するためにあればよいと思う環境】

		調査 回答者 数	産 前 産 後 休 暇 の 充 実	育 児 休 業 制 度 の 普 及 や 充 実 す る 環 境 （ 男 性 の 育 児 休 業 が 取 り や す い ）	勤 務 時 間 に 関 する 制 度 の 充 実 （ 時 短 勤 務 、 フレ ック ス タ イ ム 、 所 定 労 働 時 間 を 超 え て の イ タ ム を さ せ な い 等 ）	出 産 、 育 児 後 の 職 場 復 帰 支 援 の 充 実	延 長 保 育 や 一 時 保 育 な ど の 各 種 保 育 サ ー ビ ス や 相 談 窓 口 の 充 実	配 偶 者 や 祖 父 母 な ど 家 族 の 理 解 と 協 力	勤 務 先 や 職 場 の 理 解 ・ 協 力 が 得 ら れ る 環 境	特 に な し	わ か ら な い	そ の 他
全体		1236	501 40.5%	615 49.8%	769 62.2%	559 45.2%	546 44.2%	448 36.2%	767 62.1%	17 1.4%	38 3.1%	49 4.0%
こ ど も の 有 無	子どもはいない	443	54.6%	60.0%	58.7%	47.6%	47.2%	34.8%	58.0%	1.4%	6.3%	4.1%
	高校生以下の子どもがいる	756	32.5%	44.2%	64.7%	43.9%	42.1%	36.8%	64.9%	1.3%	1.3%	4.1%
	年 未就学児	360	37.8%	52.5%	68.3%	47.2%	46.4%	38.3%	64.4%	0.8%	1.1%	4.4%
	小 小学生	370	30.3%	39.7%	67.6%	41.1%	41.6%	35.7%	68.1%	1.9%	1.4%	4.9%
	中 中学生	219	22.8%	36.5%	62.6%	42.0%	36.5%	37.4%	66.7%	0.9%	1.8%	2.3%
	高 高校生の年代	154	23.4%	33.8%	50.0%	40.9%	33.8%	38.3%	65.6%	1.3%	1.3%	3.9%
	大 大学生以上の年代	108	29.6%	38.9%	51.9%	43.5%	41.7%	43.5%	60.2%	1.9%	0.9%	1.9%
性 別	女性	750	43.1%	50.4%	66.7%	50.3%	46.3%	39.9%	64.0%	1.1%	2.3%	3.7%
	男性	480	36.3%	48.8%	55.2%	37.3%	40.4%	30.6%	59.0%	1.9%	4.4%	3.8%
	その他	6	66.7%	50.0%	66.7%	50.0%	83.3%	33.3%	66.7%	-	-	50.0%
年 代 別	10代	46	45.7%	47.8%	34.8%	39.1%	32.6%	28.3%	45.7%	2.2%	19.6%	-
	20代	252	60.3%	68.3%	67.1%	51.2%	45.2%	36.9%	57.5%	-	3.6%	3.2%
	30代	410	42.9%	53.4%	69.3%	45.9%	47.8%	39.5%	66.6%	2.2%	2.0%	4.4%
	40代	528	28.8%	38.3%	56.8%	42.4%	41.9%	34.1%	62.1%	1.3%	2.3%	4.4%
し 子 浜 や 育 松 す て の さ の	思う	325	39.4%	49.5%	59.7%	43.7%	40.6%	40.3%	63.1%	1.8%	1.8%	2.5%
	思わない	194	40.2%	45.9%	65.5%	45.9%	49.5%	32.5%	59.3%	2.6%	1.0%	8.2%
	どちらともいえない	468	36.5%	48.3%	65.4%	45.7%	44.2%	33.3%	62.0%	1.1%	1.3%	4.1%
	わからない	249	49.8%	55.8%	57.0%	45.8%	44.6%	39.4%	63.1%	0.4%	9.6%	2.4%

高校生の年代（一般的に15～18歳）

大学生以上の年代（一般的に18歳以上）

表 1 【その他意見のまとめ（記載のあった意見を内容ごとに分類）】

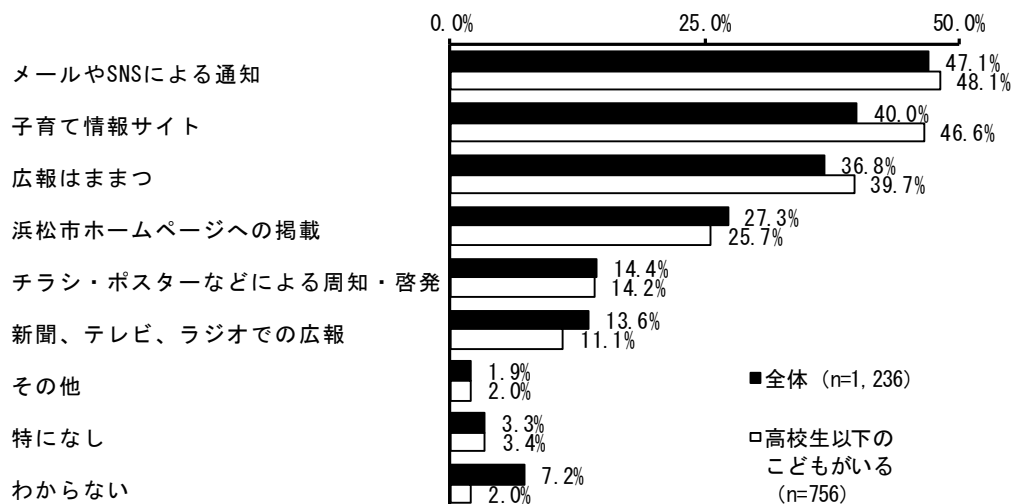
その他意見の内容	件数
支援・制度について	18
職場環境・社会環境について	15
収入・税金について	10
子育てに対する理解について	4
浜松市への希望	2
合計	49

- その他意見で最も多かったのは、こどもの預かりや教育に対する支援などといった「支援・制度について」が18件であった。次いで働き方や保育施設などといった「職場環境・社会環境について」が15件であった。（表1）

(3) 子育て支援情報の入手方法

問10. 市から発信される『子育て支援情報』を入手しやすいと思う方法はどれですか。
(複数回答可)

図表 4 【市から発信される子育て支援情報で入手しやすい方法 × 全体・高校生以下のこどもがいる人】



- 全体では、「メールや SNS による通知」が 47.1%と最も高くなっている。次いで、「子育て情報サイト」(40.0%)と「広報はままつ」(36.8%)となっている。(図表 4)
- 高校生以下のこどもがいる人では、「メールや SNS による通知」(48.1%)と「子育て情報サイト」(46.6%)が約5割となっている。(図表 4)
- 性別でみると、『女性』は「子育て情報サイト」(44.8%)、「メールや SNS による通知」(50.5%)が、それぞれ『男性』よりも 12.3 ポイント、8.4 ポイント高くなっている(数表 5)
- 年代別でみると、『30 代』は「メールや SNS による通知」(54.4%)が他の年代に比べると 10 ポイント程度高くなっている。(数表 5)
- 浜松市の子育て支援施策の評価で子育てのしやすさを『思う』と回答した人は、「子育て情報サイト」(47.7%)が『思わない』(34.0%)と回答した人より 13.7 ポイント高くなっており、『思わない』と回答した人は「メールや SNS による通知」(50.5%)が『思う』(41.2%)と回答した人より 9.3 ポイント高くなっている。(数表 5)

数表5 【市から発信される子育て支援情報で入手しやすい方法】

		調査 回答者 数	広 報 は ま ま つ	浜 松 市 ホ ー ム ペ ー ジ へ の 掲 載	子 育 て 情 報 サ イ ト	メ ー ル や S N S に よ る 通 知	チ ラ シ ・ ポ ス タ ー 等 に よ る 周 知	新 聞 、 テ レ ビ 、 ラ ジ オ で の 広 報	特 に な し	わ か ら な い	そ の 他
全体		1236	455 36.8%	337 27.3%	495 40.0%	582 47.1%	178 14.4%	168 13.6%	41 3.3%	89 7.2%	24 1.9%
こ ど も の 有 無	子どもはいない	443	32.1%	29.1%	29.6%	45.1%	15.1%	17.8%	3.4%	16.7%	1.6%
	高校生以下の子どもがいる	756	39.7%	25.7%	46.6%	48.1%	14.2%	11.1%	3.4%	2.0%	2.0%
	年 代 別										
	未就学児	360	36.7%	21.4%	53.9%	52.8%	13.1%	6.4%	1.9%	1.9%	1.7%
	小学生	370	41.1%	26.8%	43.8%	47.0%	17.0%	13.8%	5.1%	1.6%	2.2%
	中学生	219	40.6%	26.5%	39.7%	44.7%	14.6%	15.1%	4.6%	1.8%	2.3%
	高校生の年代	154	48.1%	28.6%	42.2%	47.4%	16.2%	14.9%	1.9%	1.3%	1.9%
性 別	大学生以上の年代	108	45.4%	32.4%	33.3%	45.4%	16.7%	17.6%	2.8%	-	2.8%
	女性	750	35.7%	25.3%	44.8%	50.5%	14.0%	12.0%	2.5%	5.5%	1.7%
	男性	480	38.1%	29.8%	32.5%	42.1%	15.0%	15.8%	4.6%	10.0%	2.1%
	その他	6	66.7%	66.7%	50.0%	16.7%	16.7%	33.3%	-	-	16.7%
年 代 別	10代	46	34.8%	28.3%	21.7%	30.4%	13.0%	6.5%	4.3%	21.7%	-
	20代	252	25.8%	31.7%	38.1%	43.7%	15.9%	19.8%	2.0%	12.7%	2.0%
	30代	410	36.1%	23.7%	42.9%	54.4%	14.4%	11.0%	3.4%	5.9%	2.2%
	40代	528	42.8%	27.8%	40.3%	44.5%	13.8%	13.3%	3.8%	4.4%	1.9%
し 子 育 松 す て の の	思う	325	42.8%	29.5%	47.7%	41.2%	11.7%	10.8%	2.8%	3.1%	1.5%
	思わない	194	31.4%	19.6%	34.0%	50.5%	16.0%	16.5%	6.7%	5.2%	5.2%
	どちらともいえない	468	37.2%	29.5%	42.1%	48.5%	14.5%	13.5%	3.6%	4.9%	1.3%
	わからない	249	32.5%	26.1%	30.9%	49.4%	16.5%	15.3%	0.8%	18.5%	1.2%

高校生の年代（一般的に15～18歳） 大学生以上の年代（一般的に18歳以上）

表2 【その他意見のまとめ（記載のあった意見を内容ごとに分類）】

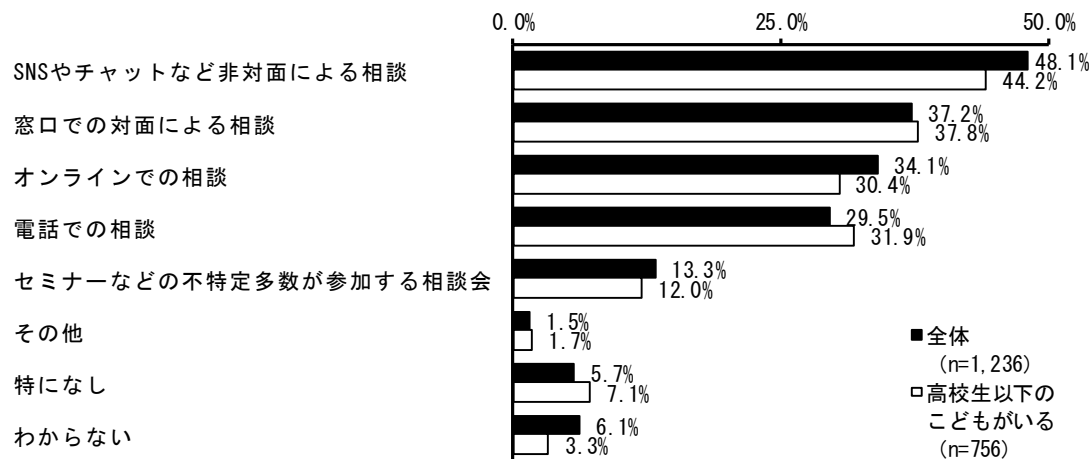
その他意見の内容	件数
SNSや子育て情報アプリ	6
施設から配布	6
口コミ	3
情報周知に対する要望	3
市から郵送	2
回覧板	2
ネット	2
合計	24

- その他意見で最も多かったのは、LINEや子育て専用アプリといった「SNSや子育て情報アプリ」と、学校や保育園・こども園など利用施設を通しての「施設から配布」が6件であった。（表2）

(4) 子育て相談の方法

問11. 子育てについて相談しやすいと思う方法はどれですか。(複数回答可)

図表5 【子育てについて相談しやすいと思う方法 × 全体・高校生以下の子どもがいる人】



- 全体では、「SNS やチャットなど非対面による相談」が 48.1%と 4 割を超えて最も高くなっている。次いで、「窓口での対面による相談」(37.2%)、「オンラインでの相談」(34.1%)、「電話での相談」(29.5%) となり、「セミナーなどの不特定多数が参加する相談会」は 13.3%と低くなっている。(図表 5)
- 高校生以下の子どもがいる人では、「SNS やチャットなど非対面による相談」(44.2%) が最も高く、次いで「窓口での対面による相談」(37.8%)、「電話での相談」(31.9%) となっている。(図表 5)
- 性別でみると、『女性』は「SNS やチャットなど非対面による相談」(50.0%) が『男性』よりも 5.2 ポイント高くなっており、『男性』は「オンラインでの相談」(39.2%)、「電話での相談」(33.8%) がそれぞれ『女性』よりも 8.5 ポイント、7.0 ポイント高くなっている。(数表 6)
- 浜松市の子育て支援施策の評価で子育てのしやすさを『思わない』と回答した人は、「SNS やチャットなど非対面による相談」(54.1%) が『思う』(41.8%) と回答した人より 12.3 ポイント高くなっている。(数表 6)

数表 6 【子育てについて相談しやすいと思う方法】

		調査回答者数	窓口での対面による相談	電話での相談	オンラインでの相談	特定多人数が参加するセミナーなどの相談会	SNSやチャットなど非対面による相談	特になし	わからない	その他
全体		1236	460 37.2%	365 29.5%	421 34.1%	164 13.3%	594 48.1%	70 5.7%	76 6.1%	19 1.5%
こどもの有無	こどもはいない	443	37.2%	26.4%	40.6%	15.8%	54.4%	3.2%	11.5%	0.9%
	高校生以下のこどもがいる	756	37.8%	31.9%	30.4%	12.0%	44.2%	7.1%	3.3%	1.7%
	未就学児	360	43.6%	30.3%	30.0%	11.7%	42.8%	6.1%	2.2%	2.2%
	小学生	370	35.7%	33.2%	28.9%	13.0%	43.0%	9.2%	3.5%	1.4%
	中学生	219	34.7%	30.6%	28.8%	10.0%	47.0%	9.1%	5.0%	1.4%
	高校生の年代	154	31.8%	31.2%	34.4%	11.0%	45.5%	7.1%	2.6%	1.9%
	大学生以上の年代	108	27.8%	30.6%	34.3%	13.0%	43.5%	8.3%	1.9%	2.8%
性別	女性	750	36.0%	26.8%	30.7%	13.7%	50.0%	6.0%	5.9%	1.7%
	男性	480	39.2%	33.8%	39.2%	12.5%	44.8%	5.2%	6.7%	1.3%
	その他	6	33.3%	33.3%	50.0%	16.7%	66.7%	-	-	-
年代別	10代	46	34.8%	10.9%	28.3%	17.4%	50.0%	4.3%	15.2%	2.2%
	20代	252	36.5%	23.0%	36.1%	15.5%	57.9%	2.4%	7.9%	1.2%
	30代	410	39.3%	32.9%	32.2%	12.2%	45.6%	7.3%	4.6%	2.0%
	40代	528	36.2%	31.6%	35.0%	12.7%	45.1%	6.1%	5.7%	1.3%
子育ての意識	思う	325	42.8%	29.8%	30.8%	17.2%	41.8%	4.6%	2.2%	1.8%
	思わない	194	36.1%	31.4%	30.9%	10.8%	54.1%	8.8%	2.6%	1.0%
	どちらともいえない	468	35.7%	29.9%	34.0%	11.5%	48.7%	7.1%	5.1%	1.7%
	わからない	249	33.7%	26.9%	41.0%	13.3%	50.2%	2.0%	16.1%	1.2%

高校生の年代（一般的に15～18歳）

大学生以上の年代（一般的に18歳以上）

表 3 【その他意見のまとめ（記載のあった意見を内容ごとに分類）】

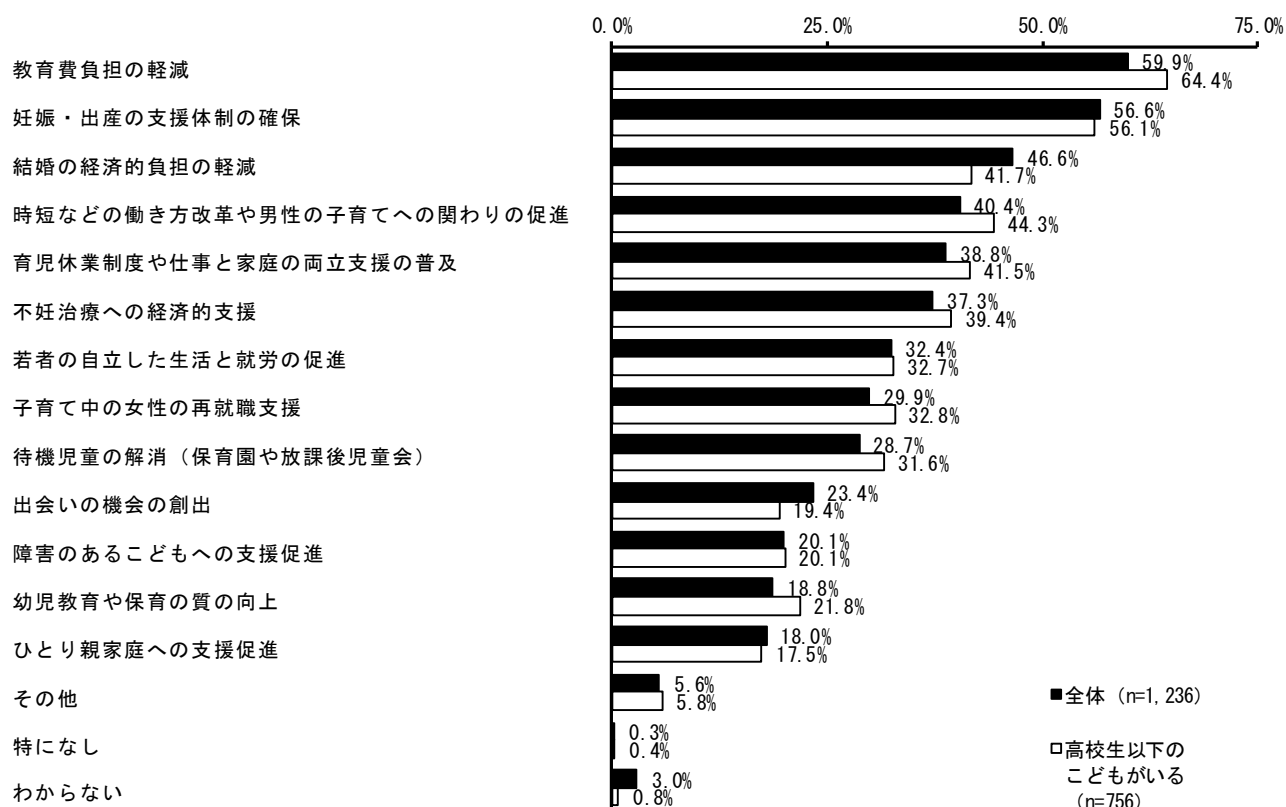
その他意見の内容	件数
子育て広場など	6
スタッフ・システムへの要望	5
家族、友人	3
相談に対する不安	2
メール相談	1
非対面と電話・対面の両方	1
未記入	1
合計	19

- その他意見で最も多かったのは、子育て支援広場などの「子育て広場など」が6件であった。一方で、相談員や相談予約などに対する「スタッフ・システムへの要望」が5件であった。（表3）

（５）少子化対策の取り組み

問12. 少子化対策としてどのような取り組みが有効だと思いますか。（複数回答可）

図表 6 【少子化対策として有効な取組み × 全体・高校生以下の子どもがいる人】



- 全体では、「教育費負担の軽減」（59.9%）と「妊娠・出産の支援体制の確保」（56.6%）が5割を超えて高くなっている。次いで「結婚の経済的負担の軽減」（46.6%）と「時短などの働き方改革や男性の子育てへの関わりの促進」（40.4%）となっている。（図表6）
- 高校生以下の子どもがいる人では、「教育費負担の軽減」が64.4%と6割を超えて最も多く、次いで「妊娠・出産の支援体制の確保」（56.1%）となっている。（図表6）
- 性別でみると、『男性』は「結婚の経済的負担の軽減」（57.9%）と「出会いの機会の創出」（33.3%）が『女性』よりも10ポイント以上高くなっている。また『女性』は「時短などの働き方改革や男性の子育てへの関わりの促進」（44.8%）、「育児休業制度や仕事と家庭の両立支援の普及」（42.3%）、「不妊治療への経済的支援」（41.1%）、「子育て中の女の再就職支援」（34.5%）が『男性』よりも10ポイント程度高くなっている。（数表7）
- 年代別でみると、『20代』は「結婚の経済的負担の軽減」（63.9%）と「妊娠・出産の支援体制の確保」（65.5%）、『30代』は「妊娠・出産の支援体制の確保」（63.4%）と「教育費負担の軽減」（62.2%）が6割を超え、他の年代に比べて高くなっている。（数表7）
- 浜松市の子育て支援施策の評価で子育てのしやすさを『思わない』と回答した人は、「教育費負担の軽減」（71.1%）が『思う』（53.5%）と回答した人より17.6ポイント高くなっており、「妊娠・出産の支援体制の確保」（60.8%）、「幼児教育や保育の質の向上」（26.3%）も『思う』（51.1%）（16.6%）と回答した人よりそれぞれ10ポイント程度高くなっている。（数表7）

数表 7 【少子化対策として有効な取組み】

		調査回答者数	出会いの機会の創出	若者の自立した生活と就労の促進	結婚の経済的負担の軽減	妊娠・出産の支援体制の確保	不妊治療への経済的支援	時短などの働き方改革や男性の子育てへの関わり	育児休業制度や仕事と家庭の両立支援の普及	子育て中の女性の再就職支援	幼児教育や保育の質の向上
全体		1236	289 23.4%	401 32.4%	576 46.6%	700 56.6%	461 37.3%	499 40.4%	480 38.8%	370 29.9%	232 18.8%
こどもの有無	子どもはいない	443	30.5%	30.9%	55.8%	58.9%	35.4%	35.2%	35.9%	26.0%	14.4%
	高校生以下の子どもがいる	756	19.4%	32.7%	41.7%	56.1%	39.4%	44.3%	41.5%	32.8%	21.8%
	年 未就学児	360	19.7%	28.1%	41.9%	64.7%	45.0%	48.3%	48.3%	31.9%	23.3%
	代 小学生	370	19.7%	33.8%	40.5%	53.0%	36.5%	41.9%	38.4%	32.7%	23.5%
	別 中学生	219	20.1%	36.5%	38.8%	47.5%	35.6%	41.6%	30.6%	33.8%	22.8%
	の 高校生の年代	154	20.8%	35.1%	39.0%	44.8%	32.5%	34.4%	27.9%	33.8%	15.6%
	大学生以上の年代	108	18.5%	41.7%	31.5%	38.9%	18.5%	28.7%	23.1%	25.0%	13.0%
性別	女性	750	17.1%	32.5%	39.3%	60.0%	41.1%	44.8%	42.3%	34.5%	20.7%
	男性	480	33.3%	31.9%	57.9%	51.3%	31.3%	33.1%	32.9%	22.5%	15.8%
	その他	6	16.7%	66.7%	50.0%	66.7%	50.0%	66.7%	83.3%	50.0%	16.7%
年代別	10代	46	28.3%	19.6%	45.7%	56.5%	19.6%	21.7%	30.4%	28.3%	6.5%
	20代	252	31.0%	28.2%	63.9%	65.5%	36.5%	37.7%	39.7%	30.2%	16.3%
	30代	410	21.5%	32.7%	46.6%	63.4%	44.1%	46.6%	47.1%	31.0%	22.7%
	40代	528	20.8%	35.4%	38.4%	47.2%	33.9%	38.4%	32.8%	29.2%	18.0%
し 子 浜 や 育 松 す て の さ の	思う	325	25.8%	34.2%	42.5%	51.1%	35.1%	40.9%	37.5%	28.0%	16.6%
	思わない	194	23.7%	28.4%	50.5%	60.8%	43.3%	41.2%	41.2%	33.0%	26.3%
	どちらともいえない	468	19.2%	34.2%	46.2%	57.9%	37.4%	42.1%	40.2%	32.3%	19.0%
	わからない	249	27.7%	30.1%	49.8%	58.2%	35.3%	35.7%	36.1%	25.7%	15.3%

高校生の年代（一般的に15～18歳）

大学生以上の年代（一般的に18歳以上）

		調査回答者数	待機児童の解消（保育園）	教育費負担の軽減	ひとり親家庭への支援促進	障害のある子どもへの支援促進	特になし	わからない	その他
全体		1236	355 28.7%	740 59.9%	222 18.0%	248 20.1%	4 0.3%	37 3.0%	69 5.6%
こどもの有無	子どもはいない	443	24.6%	53.5%	19.4%	20.3%	0.2%	6.8%	5.2%
	高校生以下の子どもがいる	756	31.6%	64.4%	17.5%	20.1%	0.4%	0.8%	5.8%
	年 未就学児	360	36.4%	63.1%	12.8%	17.8%	—	0.3%	6.4%
	代 小学生	370	31.9%	64.3%	17.6%	21.6%	0.3%	1.1%	6.8%
	別 中学生	219	30.1%	67.1%	20.5%	21.9%	0.5%	1.4%	5.5%
	の 高校生の年代	154	24.0%	68.8%	22.1%	20.8%	0.6%	1.3%	5.8%
	大学生以上の年代	108	22.2%	61.1%	18.5%	19.4%	0.9%	0.9%	7.4%
性別	女	750	33.9%	60.7%	18.3%	22.3%	0.4%	2.9%	4.4%
	男	480	20.6%	58.3%	16.9%	16.0%	0.2%	3.1%	7.5%
	その他	6	33.3%	83.3%	66.7%	66.7%	—	—	—
年代別	10代	46	13.0%	52.2%	15.2%	13.0%	—	15.2%	4.3%
	20代	252	25.0%	59.5%	15.9%	17.5%	0.4%	4.0%	3.6%
	30代	410	35.4%	62.2%	18.0%	22.4%	—	1.0%	5.4%
	40代	528	26.7%	58.9%	19.1%	20.1%	0.6%	3.0%	6.8%
し 子 浜 や 育 松 す て の さ の	思う	325	27.4%	53.5%	18.5%	21.8%	0.3%	2.5%	5.2%
	思わない	194	34.0%	71.1%	19.6%	22.2%	—	1.0%	11.3%
	どちらともいえない	468	29.9%	63.9%	17.1%	17.7%	0.4%	1.1%	4.3%
	わからない	249	24.1%	51.8%	17.7%	20.5%	0.4%	8.8%	4.0%

高校生の年代（一般的に15～18歳）

大学生以上の年代（一般的に18歳以上）

表 4 【その他意見のまとめ（記載のあった意見を内容ごとに分類）】

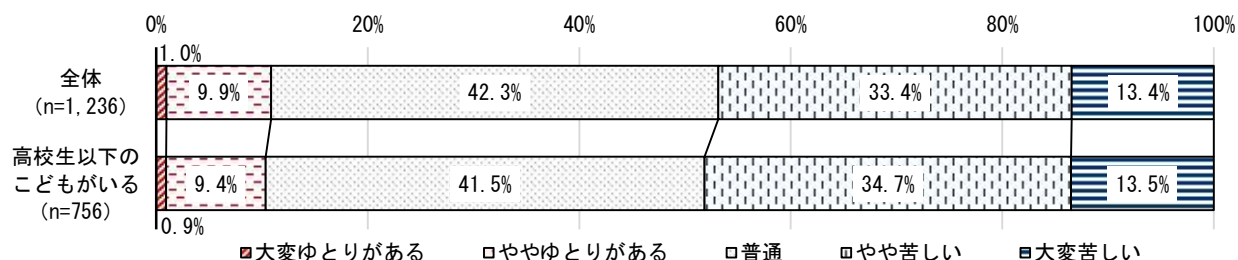
その他意見の内容	件数
支援・制度について	24
収入・税金について	23
子育てに対する理解について	8
職場環境・社会環境について	8
浜松市への希望	3
未記入	3
合計	69

- その他意見で最も多かったのは、子育てに関する手当や支援などといった「支援・制度について」が 24 件であった。次いで給与や減税といった「収入・税金について」が 23 件であった。（表 4）

(6) 現在の経済状態について

問13. あなたは現在、金銭面で生活が苦しいと感じていますか。

図表7 【現在の経済状態 × 全体・高校生以下の子どもがいる人】



- 全体では、「普通」が42.3%となり、『苦しい』（「やや苦しい」と「大変苦しい」の合計）が46.8%、『ゆとりがある』（「大変ゆとりがある」と「ややゆとりがある」の合計）が10.9%となっている。（図表7）
- 高校生以下の子どもがいる人では、『苦しい』（48.2%）が『ゆとりがある』（10.3%）よりも37.9ポイント高くなっている。（図表7）
- こどもの年代別でみると、『高校生の年代』と『大学生以上の年代』は、「大変苦しい」が他のこどもの年代よりも5ポイント程度高くなっている。（数表8）
- 浜松市の子育て支援施策の評価で子育てのしやすさを『思わない』と回答した人は、「大変苦しい」（29.9%）が『思う』（6.5%）と回答した人より23.4ポイント高くなっている。（数表8）

図表8 【現在の経済状態】

		調査回答者数	普通	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	やや苦しい	大変苦しい
全体		1236	523 42.3%	122 9.9%	12 1.0%	413 33.4%	166 13.4%
こどもの有無	こどもはいない	443	44.2%	10.4%	1.1%	31.2%	13.1%
	高校生以下の子どもがいる	756	41.5%	9.4%	0.9%	34.7%	13.5%
	年 代 別						
	未就学児	360	41.7%	11.4%	0.6%	33.9%	12.5%
	小学生	370	40.3%	8.6%	1.6%	35.4%	14.1%
	中学生	219	41.6%	8.7%	0.9%	36.1%	12.8%
	高校生の年代	154	36.4%	7.1%	0.6%	35.7%	20.1%
性 別	大学生以上の年代	108	34.3%	8.3%	0.9%	38.0%	18.5%
	女性	750	42.9%	9.3%	0.7%	34.3%	12.8%
	男性	480	41.7%	10.8%	1.5%	32.1%	14.0%
年 代 別	その他	6	16.7%	-	-	33.3%	50.0%
	10代	46	60.9%	8.7%	-	19.6%	10.9%
	20代	252	38.5%	10.3%	0.8%	35.7%	14.7%
	30代	410	45.9%	10.0%	1.2%	29.3%	13.7%
し 子 浜 や 育 松 す て 市 さ の	40代	528	39.8%	9.7%	0.9%	36.7%	12.9%
	思う	325	51.7%	12.9%	1.5%	27.4%	6.5%
	思わない	194	30.9%	5.2%	0.5%	33.5%	29.9%
	どちらともいえない	468	39.7%	10.0%	0.6%	36.1%	13.5%
	わからない	249	43.8%	9.2%	1.2%	36.1%	9.6%

高校生の年代（一般的に15～18歳）

大学生以上の年代（一般的に18歳以上）

令和6年9月

浜松市長 中野 祐介

こども・子育て支援に関するアンケート調査**～ 調査の趣旨とご協力をお願い ～**

皆さまには、日ごろより市政に対するご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

この調査は、浜松市が実施しているこども・子育て支援施策について、市民の皆さまの満足度や社会情勢の変化に伴うニーズを把握することを目的に実施させていただくものです。

調査にあたり、市内にお住まいの18歳から49歳までの4,000人を住民基本台帳から無作為に抽出させていただきましたが、個人が特定されたり、他の目的に使用したりすることはございませんので、安心してご回答ください。

皆さまのご意見が、今後の浜松市のこども・子育て施策に結びつきますので、ご多忙のことと存じ上げますが、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

【調査の方法】

スマートフォンやパソコンより、**Webフォーム**からお答えください。

(アンケート項目は13問で、所要時間はおよそ**5分程度**です。)

【Webフォームアクセス方法】

Webサイト URL <https://logoform.jp/form/Savd/670270>

QRコード

**ご回答締め切り日 令和6年9月20日(金)**

浜松市役所 こども家庭部 こども若者政策課

電話：053-457-2795 FAX：053-457-2039

メール：katei@city.hamamatsu.shizuoka.jp

こども・子育て支援に関するアンケート

問 1 あなたの性別を教えてください。

- 1 女性 2 男性 3 その他

問 2 あなたの国籍を教えてください。

- 1 日本 2 ブラジル 3 フィリピン 4 ベトナム
5 中国 6 ペルー 7 韓国 8 その他

問 3 あなたの年代を教えてください。（令和 6 年 4 月 1 日現在）

- 1 10 代 2 20 代 3 30 代 4 40 代

問 4 あなたは現在、配偶者（事実婚を含む）がいますか。

- 1 いる 2 いない

問 5 あなたのこどもの年代を教えてください。（令和 6 年 4 月 1 日現在）

いない場合は「0」人を入力してください。

人

問 6 あなたのこどもの年代を教えてください。（令和 6 年 4 月 1 日現在）

いない方は「いない」を選択してください。（複数回答可）

- 1 いない 2 未就学児 3 小学生 4 中学生
5 高校生の年代（一般的に 15～18 歳） 6 大学生以上の年代（一般的に 18 歳以上）

■浜松市の子育て支援施策について

浜松市では、『子育てしやすく子育てが楽しいと感じられるまち』を目指して、『幼児教育や保育サービスの充実』、『こども医療費助成』、『子育て支援ひろば・こども館』や『子育て情報サイト』の運営などさまざまな子育て支援を行っています。

問 7 あなたは、浜松市が子育てがしやすいまちだと思いますか。

- 1 思う 2 思わない 3 どちらともいえない 4 わからない

問 8 どのような環境を整えば、もっと子育てがしやすくなると思いますか。

※選択肢の中から上位3つを順番に選択してください。

- 1 子育てに対し、勤務先や職場の理解・協力が得られる環境
- 2 子育ての悩みを相談できる人が身近にいる環境
- 3 保育園などの入園希望者がすべて受け入れられる環境
- 4 子育て中の親子の交流の場が身近にある環境
- 5 困った時や緊急時に、安心してこどもを預けられる環境
- 6 放課後児童会（学童保育）の利用希望者がすべて受け入れられる環境
- 7 発達に課題のあるこどものための施設や相談窓口等の支援が充実した環境
- 8 こどもたちが安心して遊べる場所が身近にある環境
- 9 医療費助成が充実した環境
- 10 児童手当など子育てに係る費用の経済的支援が充実した環境
- 11 高校や大学などへの進学に係る費用の経済的支援が充実した環境
- 12 子育てに関する情報がすぐ手に入る環境
- 13 特になし 14 わからない 15 その他

問 9 仕事と子育てを両立するためにあればよいと思うことは何ですか。

※仕事をしていない方や、こどもがいない方も可能な限りお答えください。（複数回答可）

- 1 産前産後休暇の充実
- 2 育児休業制度の普及や充実（男性の育児休業がとりやすい環境）
- 3 勤務時間に関する制度の充実
（短時間勤務・フレックスタイム・所定労働時間を超えての労働をさせないなど）
- 4 出産、育児後の職場復帰や再就職を容易にするための支援の充実
- 5 延長保育や一時保育などの各種保育サービスや相談窓口の充実
- 6 配偶者や祖父母など家族の理解と協力
- 7 勤務先や職場の理解・協力が得られる環境
- 8 特になし 9 わからない 10 その他

問 10 市から発信される『子育て支援情報』を入手しやすいと思う方法はどれですか。（複数回答可）

- 1 広報はままつ 2 浜松市ホームページへの掲載 3 子育て情報サイト
- 4 メールや SNS による通知 5 チラシ・ポスターなどによる周知・啓発
- 6 新聞、テレビ、ラジオでの広報 7 特になし 8 わからない 9 その他

問 11 子育てについて相談しやすいと思う方法はどれですか。（複数回答可）

- 1 窓口での対面による相談 2 電話での相談 3 オンラインでの相談
- 4 セミナーなどの不特定多数が参加する相談会 5 SNS やチャットなど非対面による相談
- 6 特になし 7 わからない 8 その他

問 12 少子化対策としてどのような取り組みが有効だと思いますか。（複数回答可）

- | | | |
|-----------------------------|-------------------|--------|
| 1 出会いの機会の創出 | 2 若者の自立した生活と就労の促進 | |
| 3 結婚の経済的負担の軽減 | 4 妊娠・出産の支援体制の確保 | |
| 5 不妊治療への経済的支援 | | |
| 6 時短などの働き方改革や男性の子育てへの関わりの促進 | | |
| 7 育児休業制度や仕事と家庭の両立支援の普及 | | |
| 8 子育て中の女の再就職支援 | 9 幼児教育や保育の質の向上 | |
| 10 待機児童の解消（保育園や放課後児童会） | 11 教育費負担の軽減 | |
| 12 ひとり親家庭への支援促進 | 13 障害のあるこどもへの支援促進 | |
| 14 特になし | 15 わからない | 16 その他 |

問 13 現在、金銭面で生活が苦しいと感じていますか。

- | | | | | |
|------|------------|------------|---------|---------|
| 1 普通 | 2 ややゆとりがある | 3 大変ゆとりがある | 4 やや苦しい | 5 大変苦しい |
|------|------------|------------|---------|---------|

令和 6 年度 こども・子育て支援に関するアンケート調査報告書

令和 6 年 1 1 月発行

編集・発行 浜松市 こども家庭部 こども若者政策課

〒430-0933

浜松市中央区鍛冶町 100-1 ザザシティ浜松中央館 5 階

電話 (053) 457-2795 FAX (053) 457-2039

メール katei@city.hamamatsu.shizuoka.jp
